



Seminar presented by Hidetoshi Tajika to leaders

より理解するための
実習体験を交え
お伝えする
実践コース!

新講座!

勝てるチームは会議でつくれ! 2025

あなたは会議が好きですか?次に予定されている会議を楽しみにしていますか?
ほとんどの人々は会議を面倒なものとして捉えています。
しかし会議がなかったら、組織のまとまりは作れません。
どのような会議であれば、参加者の意欲と自発性が向上するのでしょうか?
このセミナーは、「勝てる会議」「育てる会議」の手法を実践的に学ぶ機会です。
様々なグループ実習を通して、チームになっていく体験をするでしょう。
会議運営方法の「型」を身につけることで、限られた時間内で物事の決定に至る
生産的な会議にすることができます。
さらに、参加メンバーの主体性が高まり、人も組織も成長していきます。

5/24・25

SAT

SUN

定員

24名

日時: 1日目: 5月24日(土) 10:15~19:30

2日目: 5月25日(日) 9:00~19:00

対象: どなたでもご参加いただけます

受講料: 55,000円(税込)

会場: アクトリーダーシップセンター(ルーム2)

1957年生まれ 早稲田大学政治経済学部卒業。

松下政経塾(3期生)を経て、コンサルティング&トレーニング会社を設立、
株式会社リーダーシップチーム・コンサルティング代表取締役。

一般社団法人 全国チームコーチ連盟 代表理事。経営コンサルタント。

(財)松下政経塾指導塾員

米国NLP協会公認トレーナー

PHP研究所 研修講師

著書:『実践ビジネスコーチング』(PHP研究所)

『勝てるチームは会議でつくれ!』(PHP研究所)

訳書:『仕事ができる人』の会話術(PHP研究所)

『チームコーチング』(英治出版)

監修:『ロバート・ディルツ博士の天才たちのNLP戦略』(Voice刊)



勝てるチームは会議でつくれ！

画期的な会議運営の仕方を学ぶ講座です。

1. 会議は嫌われている？

- ファシリテーション（会議進行）の基本
- 会議の実態と理想
- 経験学習サイクル

2. グループからチームへ

- チームビルディング
- チーミングリーダー
- グループ成長段階理論

3. 会議の「型」の実習

- 会議の「型」その①: GROW 会議
- 会議の「型」その②: ピットイン会議
- 会議の「型」その③: POSERSE モデル
- 会議の「型」その④: アイゼンハワー・マトリックス
- 会議の「型」その⑤: エコロジー・チェック

4. ワンオンワンミーティングも会議

- 心理的安全性
- クオリティ・マネジメント・サイクル
- ワンオンワンミーティング実習

5. 新しい会議運営を実践する

- チーミングリーダーとして生きる
- ボランティア活動でも実践する



読むだけで終わらないから
日常で実践できる！

事前課題

「勝てるチームは会議でつくれ！」
PHP 研究所刊 田近秀敏著 を通読の上
で参加ください。

「勝てるチームは会議でつくれ！」 2025

切り取らずにこのままお送りください。
申込規約に同意します。(✓印)

氏名	生年月日	年齢	申込日
	西暦 年 月 日	歳	年 月 日
住所 〒	TEL. - -		
職業 (該当するものにマル) 経営者 ・ 役員 ・ 管理職 ・ 一般社員 ・ 他	期間中の連絡手段として担当者(中村) LINE ID の登録をお願いいたします。		
受講料 55,000 円(税込) は、 月 日までに銀行振込にて支払います。	LINE ID 4act005		
■受講料振込先：八十二銀行 浅間温泉支店 普通預金 口座番号 / 317986 口座名 / アクトリーダーシップセンター			
スタッフ記入欄	受付 /	書類発送日 /	入金 / ¥
		最終案内 /	mail / LINE

2月24日申込受付開始

申込規約

1. 申込み方法について：上記申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りいただくか弊社ホームページよりお申し込みください。
2. 受講料について：申込日から1ヶ月以内に銀行振込（電信扱い）でお支払いください。（振込み手数料はご負担ください）
申込日からコース開催までが1ヶ月以内の場合は、開催日7日前までにお支払いください。
セミナー自体が中止された場合を除いて、入金後の受講料の払い戻しは受け付けておりませんのでご了承ください。
3. 申込期限について：ホームページ、SNS等でお知らせします。定員になり次第締め切りとさせていただきます。
4. お引渡し期限について：講座当日にご提供いたします。



WEB 共通フォームはこちら